



「トヨタ生産方式×最新IOT」 実践セミナー

主催：公益財団法人 科学技術交流財団、 協力：愛知工研協会
後援：名古屋大学協力会

中小企業の生産現場では、品質向上や生産性向上、業務効率化を図るために、いかに費用対効果の高い最適なIOTツールを選定し、導入するかが喫緊の課題となっています。

本セミナーでは、「トヨタ生産方式」に代表される日本の製造現場で培われた高度な生産管理手法をベースに、「IOTによる最新技術」を活用し業務効率化を図るいわば「ITカイゼン活動」の取組方法について、少人数の対話形式の座学と現場見学会を組み合わせたセミナーにより習得していただきます。

日本の製造業の熟練技術者／管理者に支えられた高い品質やブランドイメージが揺らぎかけている今、「トヨタ生産方式」に「最新IOT技術」を組み合わせ飛躍的な効率カイゼンを実現する本セミナーに、是非、この機会にご参加下さい。

【会場：科学技術交流財団研究交流センター】

第1回：令和元年7月18日（木）

10：30～16：30

科学技術交流財団研究交流センター
（ウイングあいち15階）

第2回：令和元年8月22日（木）

14：30～16：30

日進工業株式会社 武豊工場

第3回：令和元年10月3日（木）

10：30～16：30

科学技術交流財団研究交流センター

※定員：20名（最小開催人数：10名）



（JR・地下鉄・名鉄・近鉄）名古屋駅より
◎JR名古屋駅桜通口から ミッドランドスクエア方面 徒歩5分
◎ユニモール地下街 5番出口 徒歩2分

※応募多数の場合は、締切日前に受付を終了させていただきます。

◆申込方法 下記申込書にご記入の上、**7月11日（木）**までにFAX又はメール（chusyo@astf.or.jp）にてお申込み下さい。
科学技術交流財団HPからもお申込みいただけます。
ホームページ：<http://www.astf.or.jp/astf/hukyu/bunya/h31S101.html>

◆参加費 23,000円/人
（研究交流クラブ会員・愛知工研協会会員の方は18,000円）

◆お問合せ先 当財団 業務部 0561-76-8325

◆お支払方法 研究会前日までに、以下の銀行口座にお振込み下さい。

銀行名：三菱UFJ銀行『愛知県庁出張所』（店番号191）

口座番号：（普通）1031946

口座名義：公益財団法人 科学技術交流財団 理事長 濱口道成

※ 振込手数料はご負担願います。

《「トヨタ生産方式×最新IoT」実践セミナー プログラム》

	内 容
第1回 (7月18日)	<p>「7つのムダの排除について」 ①つくりすぎ ②在庫 ③運搬 ④手持ち ⑤不良 ⑥加工そのもの ⑦動作 など</p> <p>「現状を正しく把握する」 ・モノと情報 ・業務分担 ・真の課題を明確にする</p>
第2回 (8月22日)	<p>「工場見学によるIoT先進事例の把握」(日進工業)</p>
第3回 (10月3日)	<p>「在庫を削減する」 ・ジャストインタイムと後補充生産 ・ストアの5原則 ・在庫量を把握する など</p> <p>「生産性・稼働率を上げる」 ・運搬における管理のポイント ・運搬経路分析 など</p> <p>「品質向上+品質強化」 ・最新技術で検査工程をカイゼン ・工業製品の検査工程活用例 など</p>

講 師	<p>株式会社アムイ 代表取締役 山田 浩貢 氏</p>
	<p>NTTデータ東海にて製造業における生産管理パッケージシステムの企画開発・ユーザー適用及び大手自動車部品メーカーを中心とした生産系業務改革、原価企画・原価管理システム構築のプロジェクトマネジメントに従事。2013年(株)アムイを設立し大手から中堅中小製造業の業務改革、業務改善に伴うIT推進コンサルティングを手がけている。「現場目線でのものづくり強化と経営効率向上にITを生かす」活動を展開中。トヨタ流のカイゼン技術をもとに、IT/IoTのコンサルタントとして業務診断、業務標準の作成、IT/IoT活用システム規格構想立案、開発、導入を推進している。</p>

「トヨタ生産方式×最新IoT」実践セミナー 参加申込書

<FAX 0561-21-1651>

(公財)科学技術交流財団 業務部 行 担当:山岸/松田

ふりがな	
会社名	
所在地	〒
ふりがな	
所属・氏名	
連絡先	TEL FAX
	メールアドレス

※ ご記入いただいた個人情報は、当財団からの各種連絡・情報提供のために利用させていただきます。

※ 受講票は発行いたしません。直接会場にお越しください。